

改善点をディスカッションした。その後、重要となるポイントを福岡赤十字病院小児科の古野憲司先生、飯塚病院小児科の田中祥一郎先生、北九州市立八幡病院小児科の森吉研輔先生、福岡県福岡児童相談所弁護士の一宮里枝子先生にミニレクチャーとともに発言いただいた。

参加者は 41 名で、医師 21 名（小児科 17 名、外科 1 名、精神科 1 名、麻酔科 1 名、研修医 1 名）、看護師 7 名、心理士 5 名、ほか保健師、教諭、保育士、社会福祉士など多職種の参加があった。

来年度も行う予定なので、興味のある方はぜひ参加いただきたい。



## 閑話求題

旅する蝶 アサギマダラ

大島郡 野村 壽和

以前立ち寄った園芸店でフジバカマを目にし、雑誌で読んだ「旅する蝶 アサギマダラ」を思い出し迷わず購入。さっそく小さな庭に植え、フジバカマの成長とアサギマダラの飛来を楽しみに毎日水かけを行いました。待ちに待ったアサギマダラ初飛来は、10 月終りで 3 頭（初めて蝶の数を数えました）が確認できました。多くはないが、その後、一日 5 頭前後の飛来で 1 週間ぐらい楽しませてもらいました。そして昨年。挿し木で増えたフジバカマに一昨年より多くの飛来を期待していましたが、結果は数も日数も少なくなっていました。調べてみると、夏が異常に暑かったため、飛来するころには、フジバカマの開花が終わりかけていたのかもしれない、と記載されていました。猛暑の影響はここでもみられていました。今年もアサギマダラに出会えるよう、花壇拡大に挑戦します。たくさんの飛来が、訪れた方の癒しになればと思います。また、今年はマーキングに挑戦したいと思っています。